

～青森の歴史とくらしを知る～ 青森・温故知新塾 2012

市史編さん室では男女共同参画プラザ「カダール」と共同で「青森・温故知新塾 2012」と題し、豊富な資料をひもときながら、青森の歴史やくらしを楽しく学び、先人の知恵を再認識し、現代と比較し、これからの地域のありかたを考える連続講座を開講しました。

開講日程

	演題	講師	開講日時
第1回	青森の歴史を知る 「『青森』、誕生」	工藤 大輔 (市史編さん室事務長)	2012年7月4日(水) 18時30分～20時30分
第2回	女性のくらしを知る 「女性のくらしと祈り」	石山 晃子さん (みちのく北方漁船博物館 学芸員)	2012年9月5日(水) 18時30分～20時30分
第3回	青森の民俗を知る 「『 ^{ききおり} 裂織』～ ^{サブリ} 仕事着の観点から～」	三上 洋子 (市史編さん室嘱託員)	2012年11月7日(水) 18時30分～20時30分

会場

青森市男女共同参画プラザ「カダール」研修室（青森駅前アウガ5階）

第1回 青森の歴史を知る「『青森』、誕生」

第1回は「青森の歴史を知る—『青森』、誕生」というテーマで、江戸時代の開港当時の青森湊や青森の町並みなどがわかる絵図や解説パネル等の資料をもとに青森町の誕生など、青森の歴史についての講座を行いました。

開催日時：2012年7月4日（水曜日）18時30分～20時30分

会場：青森市男女共同参画プラザ「カダール」研修室（青森駅前アウガ5階）

講師：工藤 大輔（市史編さん室事務長）

参加者：44名



会場のようす



講師を務めた市史編さん室の工藤事務長



「カダール」の白井館長よりあいさつ



絵図を用いた講義のようす



絵図をじっくり見る時間を設けました



『新青森市史』を自由に読むことができるコーナー



「嘉永6年青森大火の図」について解説



「青森之図（青森御町絵図）」について解説

第2回 女性のくらしを知る「女性のくらしと祈り」

第2回は「女性のくらしを知る—女性のくらしと祈り」というテーマで、女性たちが中心となって営んできた日々の祈りの形態を民俗の視点から紹介し、そこに込められた女性の生きかたを考える講座を行いました。

開催日時：2012年9月5日（水曜日）18時30分～20時30分

会場：青森市男女共同参画プラザ「カダール」研修室（青森駅前アウガ5階）

講師：石山 晃子（みちのく北方漁船博物館学芸員）

参加者：21名



会場の様子



講師を務めた石山晃子さん



講座の様子



講座の様子

第3回 青森の民俗を知る「『裂織』～仕事着の観点から～」

第3回は「青森の民俗を知る 『裂織』～仕事着の観点から～」というテーマで、「サグリ」と呼ばれた紺色を基調とする仕事着「裂織」の変遷、製作方法、紺色が基調であった理由などについて講義を行いました。



津軽裂織



南部裂織

開催日時：2012年11月7日（水曜日）18時30分～20時30分

会場：青森市男女共同参画プラザ「カダール」研修室（青森駅前アウガ5階）

講師：三上 洋子（市史編さん室嘱託員）

参加者：15名



裂織の展示



講師の三上洋子（市史編さん室嘱託員）



講座のようす



講座のようす



『新青森市史』などを紹介するコーナー